

エコ・ハウス

(上田クリーンセンター内)

みて！みて！きいて！ ミニ情報



マナー！・この言葉は活きているでしょうか

私は自治会からの依頼で、市の公共施設、ミニ体育館の管理をしています。

利用の申込、許可、料金の授受、施設内外の点検、周囲の草刈、植木類の剪定、ごみ等の片付け、駐車場他の除雪等多忙な業務です。

人の集まる場所はどうしてもごみが出ます。たばこの吸殻、空き缶、空き瓶、菓子類の空袋、コンビニ弁当の空箱等、色々。ごみ箱は設置せず、持ち帰りが決まりであっても平然と捨てていく人がいて、施設利用に関しての掲示がしてあっても約束事を守らない人が多いです。

また、秋になると落ち葉が施設周囲にたまりませんが、そこに火をきちんと消さずに吸殻が捨てられている光景に驚きます。公共施設等、多くの人利用するところはもっと、誰もが気持ちよく利用できるようマナーを守って欲しいと思います。時折、この言葉が人の心に活きている言葉なのかと、考えさせられる場面が大変多く感じるこのごろです。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

《わくわくワーク》ここで言うボランティアの活動をわくわくワークといいます。毎週月曜日と、木曜日10時～4時、わくわく工房にて行っています。**ボランティア随時募集しています。**

修理工房よりお知らせ

庖丁とぎ・・・毎週水曜日 午後1時より午後3時まで
一人1本(無料)

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売。

発行者 「エコ・サポート21」
エコ・ハウス(上田市天神3 11 31)
電話 23-5144

平成21年2月カレンダー

1	日	休館日
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	休館日
8	日	休館日
9	月	
10	火	
11	水	休館日
12	木	さき織り講座 10時～12時
13	金	
14	土	休館日
15	日	休館日
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	おひなさま作り(2回)10時～、13時～
20	金	
21	土	休館日
22	日	休館日
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	休館日

エコと付けば、本当に“エコ”？

「エコ」といえば、地球温暖化防止のため、実際に努力している活動やしくみなどのイメージのように感じますが、それだけではなく、最近は、企業も、製品に「エコ」と付けてイメージアップをはかり、「エコ」という言葉がそこらじゅうで溢れていて、その言葉だけに惑わされそうになることもあります。電化製品も省エネ何パーセントとあると、壊れていないのに省エネというだけで買い換えていいの？物を大切にと言いながらごみを増やしているのではと思うと、何がエコ？と疑問も感じてしまいます。環境を考えて生活することはとても大切ですが、何が本当に環境に優しいのか考えてください。ただ、これだけエコという言葉が氾濫してくると、いやでも目に入り、あまり意識に無かった人達の目にも留まるようになったのかもしれませんが。そのひとつにマイバック持参運動の環が広がってきたこともあげられるのではないのでしょうか。でも、エコバックをわざわざ買うのではなく、家にあるものを活用しましょう。エコとつけば何でも良い物と錯覚をおこしやすい商品もあることを心しておくことも大切だと思います。

さあ！出かけましょう

エコ・ハウスへ

体験コーナー

アルミカンのリサイクル
牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物が

生ごみの堆肥化と
ごみ減量

わかりやすく、
すぐ実行で

わくわく講座

参加費各講座 100円

小さな布でおひなさま作り（定員各10名）

日時・・・2月19日(木) 午前10時～12時、午後1時～3時（2回）

持ち物・・・裁縫道具、ものさし、筆記用具

材料費・・・300円（材料はご用意します）

裂き織り教室（定員15名）

日時・・・2月12日(木)、10時～12時

持ち物・・・不用になった着物

材料費・・・500円

当日は織りの説明のみで後日都合の良い日に実際に織ります。



申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内）上田市天神3-11-31 電話23-5144

エコ・サポート21ホームページ <http://ecosupport21.web.infoseek.co.jp/index.html>

